

ぬまづ憲法9条の会

2024号
2月1日 発行
事務局
神田健夫
055-921-7755

戦争を回避せよ 平和外交で

国民の悲鳴が聞こえない首相に対し、私たちはどう対応するべきか。

強烈な物価高騰の大波の中で、岸田政権が推し進める専守防衛から敵基地攻撃・軍事費増加、原発再稼働・新設、コロナ患者の切り捨て、社会負担増のオンパレード。「聞く力」を標榜する岸田文雄首相だが、国民の悲鳴は聞こえないらしい。

敵基地攻撃で

地域の緊張拡大

改憲勢力は敵基地攻撃で自滅招いた事を忘れたのか。

アジア太平洋戦争は日本による敵基地攻撃で始まった。

第1は、1937年の南京渡洋爆撃、第2は、1941年の真珠湾攻撃であった。そのため、仮想敵国を作って、国民を戦争に駆り立てた。現在の状況とよく似ている。

岸田自公政権の敵基地攻撃能力保有・軍拡の政策に、直ぐに中国、北朝鮮、ロシアは抗議を強め、地域の緊張が拡大している。

軍拡の理由に

台湾有事を

米軍の戦争に自衛隊も

参加する安保法制下において、日本が台湾有事に参加することが前提になっている。

11月の日米共同統合実働演習でも訓練が実施された。日本は台湾有事を煽り、米軍の補完役を担う事に積極的である。

「台湾有事」は本当か。台湾の人たちで、今すぐ独立したい人はごく一部、世論調査でも8割は現状維持、米国や日本は「独立したがっている台湾を助ける」と言っている。中国の「台湾は一つの中国」であることは、日中共同声明にも書かれている。日本は米中の覇権争いに巻き込まれてはならない。米国の台湾に武器供与を止めさせ、「台湾有事」に備えての軍拡は緊張を拡大し戦争への道である。

軍拡では

抑止力はない

改憲勢力は、軍拡で抑止力と敵基地攻撃能力保有だけを声高に主張している。

軍拡では戦争を抑止できないことは、ロシアのウクライナ侵略でも明らかだ。ロシアとNATOの戦力は、圧倒的にNATOが強い。しかも、ロシアが侵略する前に交渉する時間があったのに、ロシア、ウクライナ双方とNATO加盟国、特に米国が外交に努力しなかったことにある。

台湾有事で日本が

戦場と想定

米戦略国際問題研究所報告書によれば、中国が台湾を侵攻すると想定し、日本の役割は在日米軍基地の使用と自衛隊の参戦を促している。航空基地として嘉手納、三沢、横田、岩国に言及している。

最初の3〜4週間の戦闘で米軍犠牲者は6千人から1万人に達し、3200人が戦死する

と想定している。当然、自衛隊員、日本の民間人もそれ以上出ることが予想される。

戦争回避せよ

平和外交で

台湾有事を避けるためには、日本は米国に対し、「日本国内の米軍基地から台湾への出撃は認めないかもしれない。」と。中国に対しても諫める発言していく・・・

冷静に考えれば、いま日本は、中国とも北朝鮮とも戦争になる可能性はほぼない。在日米軍基地から米軍出撃したり、自衛隊派兵で米国の戦争に加勢すれば、中国から反撃され戦場になる。

戦争を回避せよ

2023年新春特別号

「戦争を回避する

平和外交の追及こそ」

内藤功弁護士

猿田佐世弁護士対談

「戦争を回避せよ」の講演会

日時 3月18日(土)
14時開演

会場 沼津市立図書館・視聴覚ホール

講師 猿田佐世弁護士 (ND代表)

参加券 1000円

詳細はチラシ参照)

*チラシ参加券は神田まで

主催・ぬまづ憲法9条の会

ぬまづ憲法9条の会

総会のお知らせ

日時 2月25日

10時開会

会場 沼津労働会館

第3会議室

岸田自公政権は安保3文書改定を閣議決定し、専守防衛から敵基地攻撃へと軍事費GDP1%を2%以上にする軍事負担大幅拡大の実施を開

始まりました。

私たちの当面の課題は「憲法改悪を許さない全国署名」九条の会も呼びかけ団体に加盟)、3月18日 戦争を回避せよ」講師：猿田佐世弁護士)の講演会、今年も県下の九条の会と共に朝日、毎日新聞に意見広告を取り組みます。

このような情勢の中で総会を開催し、情勢についての意見交換とこれからの活動方向について話し合いたいと思います。

憲法9条を守る立場の方はどなたでも参加できます。

第211通常国会が始まりました

この国会は昨年末、岸田文雄政権は臨時国会が終わるのを待っていたかのように国会に

もはからずに憲法違反の「安保3文書」を閣議決定し、年が明けて、1月23日から通常国会が始まる前に、「日米首脳会談」などで国際公約した「安保政策の大転換」など今後の国の進路を左右する重大問題を抱えた国会です。

戦争か、平和か、国の進路が問われています。

憲法9条を踏みにじって戦争の準備をするのか、憲法9条を掲げて東アジアの諸国と民衆に「日本は断じて戦争はしない」と「安心供与」して、平和を作り出すのか、「九条の会」の真価が問われています。

「事務局アピール」を発表しました。

(メールマガ 1月25日 編修後記 T)

ちよつと良いニュース

*無期転換逃れは無効

羽衣国際大の専任講師だった大阪府内の女性が、運営法人に地位確認などを求めた訴訟の控訴審判決。大阪高裁であつた。請求を退けた1審・大阪地裁判決を変更し、雇い止めは違法と判断、未払い賃金の支払いを大学側に命じた。

*車保有めぐり

生活保護停止

三重・鈴鹿 通院に使用認めず 津地裁認めましたが、鈴鹿市が即時抗告した。名古屋高裁は、即時抗告を却下。

*侵略戦争の歴史と

その教訓

敵基地攻撃で自滅招いた日本 9条の力で 戦争 前夜』阻止を

歴史学者・都留文科大学名誉教授 笠原十九司 1月20日)

改憲は戦争への道

主催 戦争させない 憲法壊すな

沼津の会 第77回

日時 2月19日(日)

13時30分)

会場 沼津中央公園

集会・スタンディング

○日本を戦場にするな!

○9条改憲許さない

○安保3文書改定撤回せよ

○ロシアはウクライナ侵略を止め即時撤退

雨天中止

国民の支持のない岸田政権は退陣を!

土曜日・駅頭

スタンディング

場所・JR沼津駅南口

井上靖記念碑前

2月4日 11日

18日 25日

いずれも土曜日

プラカードを持って立っても、腰掛けても参加出来ます。

雨天中止

あなたを思いを

行動に